

**【スポーツ政策調査研究事業】**

## **事業内容1.武道ツーリズムへの興味関心に関する調査**

**2020年3月13日**

**株式会社 JTBCコミュニケーションデザイン**

# 目次

■ 調査概要	2
■ 回答者プロフィール	4-6
■ 結果の要約	8
■ 調査結果詳細	10-20

# 調査概要

## 調査設計

調査手法	オンライン定量調査：スクリーニング調査及び本調査																																																
本調査対象者条件	<ul style="list-style-type: none"><li>20-69歳の男女</li><li>3年以内訪日経験者</li></ul>																																																
調査エリア	中国・フランス・オーストラリア（全土）																																																
割付・サンプルサイズ	<table><thead><tr><th colspan="6">中国</th><th colspan="6">フランス・オーストラリア</th></tr><tr><th>中国</th><th>20代</th><th>30代</th><th>40代</th><th>50代</th><th>60代</th><th></th><th>20代</th><th>30代</th><th>40代</th><th>50代</th><th>60代</th></tr></thead><tbody><tr><td>男性</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td><td colspan="2">100</td><td>男性</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td></tr><tr><td>女性</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td><td colspan="2">100</td><td>女性</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td><td>50</td></tr></tbody></table> <p>性年代均等 各50サンプル（※中国は50代60代を合わせて100サンプル） 合計 500サンプル/国</p>	中国						フランス・オーストラリア						中国	20代	30代	40代	50代	60代		20代	30代	40代	50代	60代	男性	50	50	50	100		男性	50	50	50	50	50	女性	50	50	50	100		女性	50	50	50	50	50
中国						フランス・オーストラリア																																											
中国	20代	30代	40代	50代	60代		20代	30代	40代	50代	60代																																						
男性	50	50	50	100		男性	50	50	50	50	50																																						
女性	50	50	50	100		女性	50	50	50	50	50																																						
実査期間	2020年2月																																																
実施機関	楽天インサイト株式会社																																																

## 回答者プロフィール

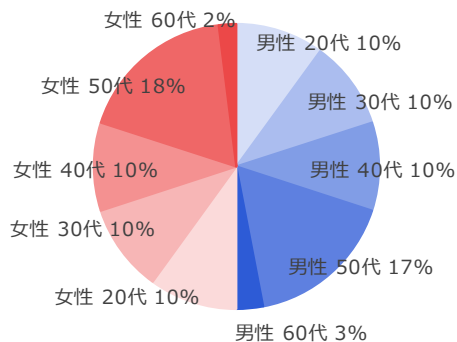
---

# 回答者プロフィール（中国）

n=500

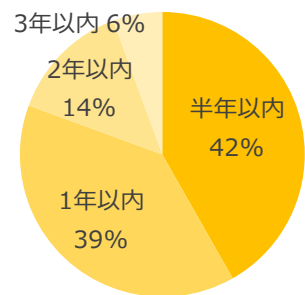
## 性年代

※割付



## 直近の日本旅行時期

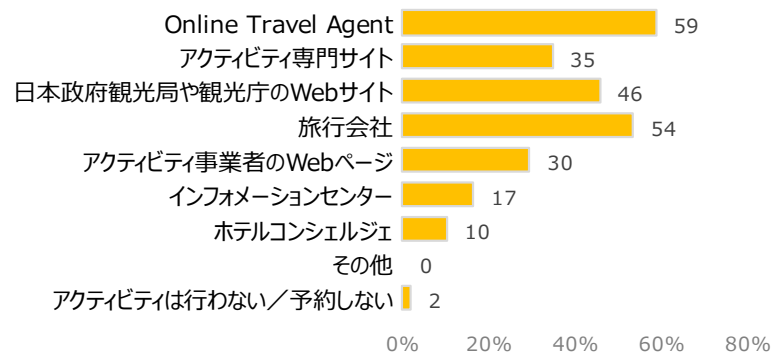
※調査対象は、3年以内



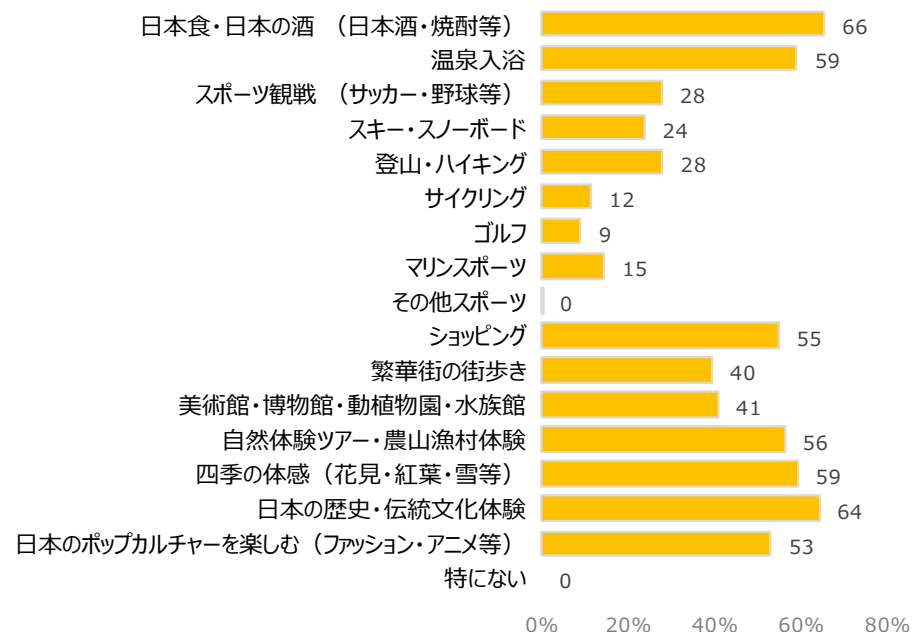
## 居住エリア



## 海外旅行でのアクティビティ予約方法



## 日本旅行で期待すること

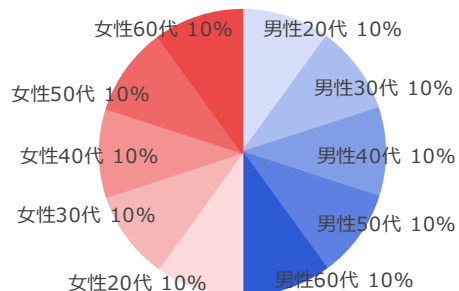


# 回答者プロフィール（フランス）

n=500

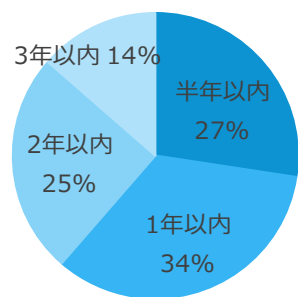
## 性年代

※割付

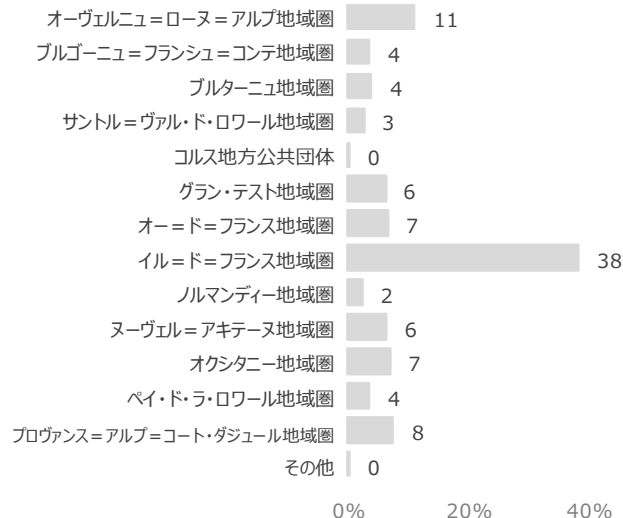


## 直近の日本旅行時期

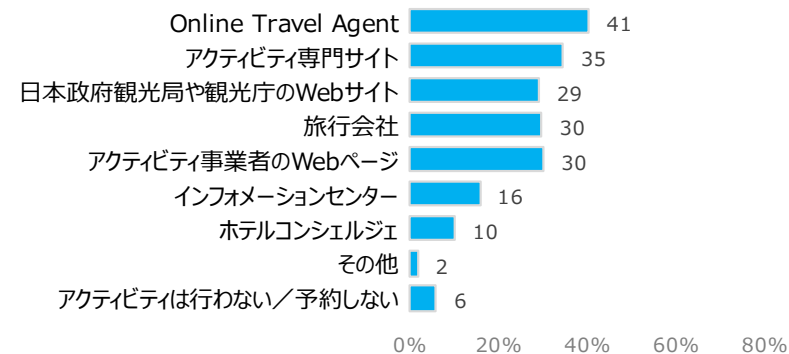
※調査対象は、3年以内



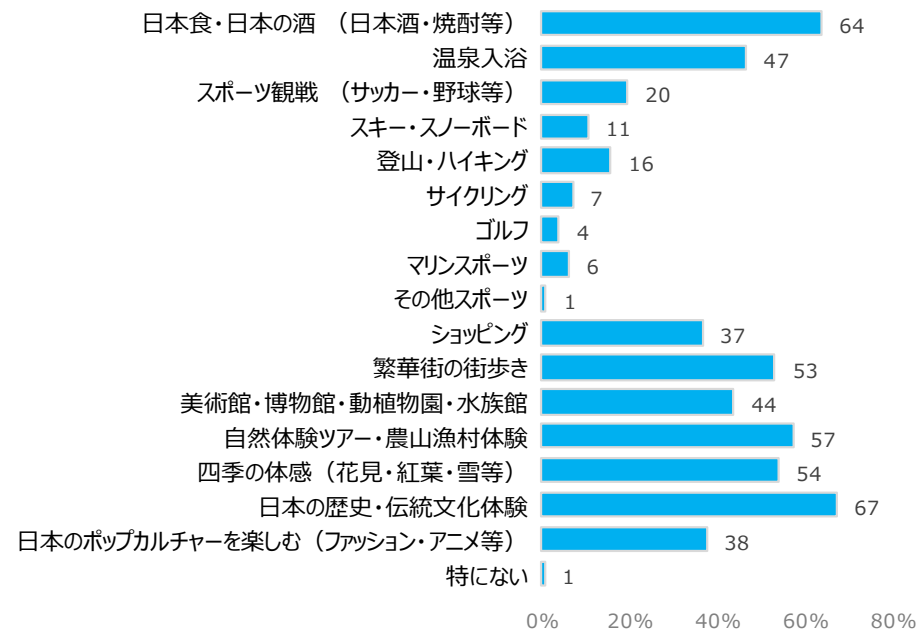
## 居住エリア



## 海外旅行でのアクティビティ予約方法



## 日本旅行で期待すること

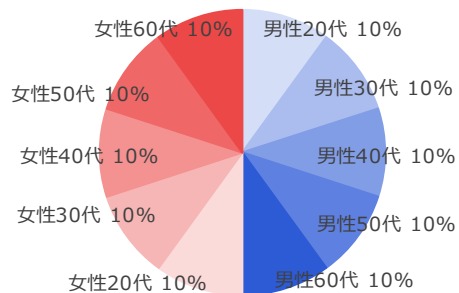


# 回答者プロフィール（オーストラリア）

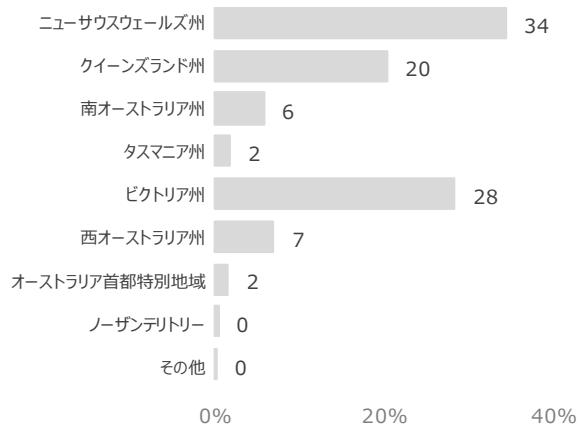
n=500

## 性年代

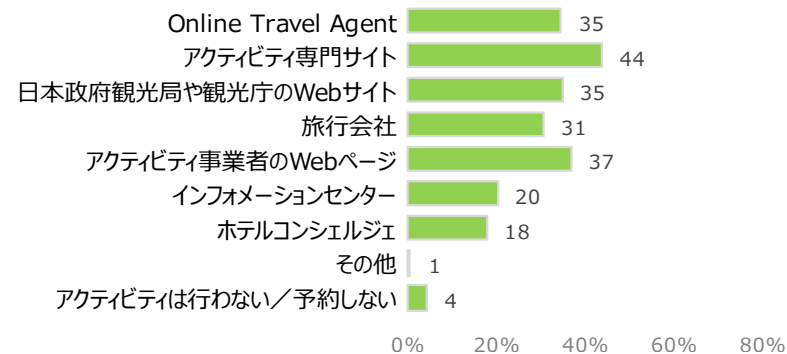
※割付



## 居住エリア

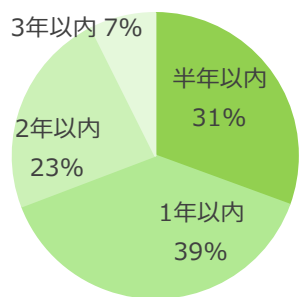


## 海外旅行でのアクティビティ予約方法

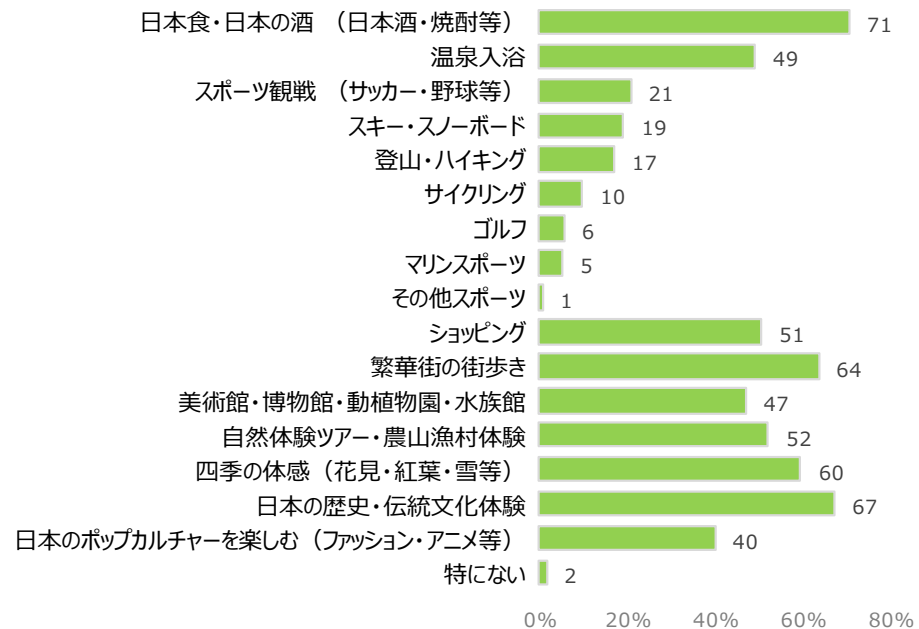


## 直近の日本旅行時期

※調査対象は、3年以内



## 日本旅行で期待すること



## 結果の要約

---



# 結果の要約

現状	認知 見学 体験	<ul style="list-style-type: none"><li>• 現状、認知や観戦・見学が高いのは柔道、空手、相撲。中国では剣道、フランスでは合気道もやや高い。</li><li>• 武道体験では、相撲は低くなるものの、その他の武道は観戦・見学が高いものが体験も高くなった。中国では数回の体験が多いが、フランスとオーストラリアは合気道や柔道、空手で、体験者の40-50%の方が継続的に行っている。</li><li>• 男性20-30代の認知、見学、体験が高い。</li></ul>
	認知 経路	<ul style="list-style-type: none"><li>• 武道の観戦・見学のみの方は、テレビ番組からの認知が63%と突出して高い。</li><li>• 体験者は、認知経路が幅広く、特にオンラインメディアを活用している様子がうかがえる。</li></ul>
	問題点 重視点	<ul style="list-style-type: none"><li>• マナーや礼儀作法が分からない、母国語の案内がない、怪我への不安、料金や時間などが武道の見学・体験の問題点として挙げられた。</li><li>• 重視点は、楽しさや日本文化・歴史に触れることが高くなった。</li></ul>
今後	意向	<ul style="list-style-type: none"><li>• 中国では、空手、剣道、柔道の体験意向が50%前後。フランスとオーストラリアは各武道で意向の差が少なく、どれも10~30%に留まっている。オーストラリアは、体験したい武道がない人も36%となった。</li><li>• 男性20-30代、女性20-30代の順に体験意向が高い。</li></ul>
	期待 不安	<ul style="list-style-type: none"><li>• 期待することは、文化・歴史の習得、中国とフランスではプチ武道体験、オーストラリアでは試合の見学となった。日本文化・歴史や精神文化に触れることは体験意向理由としても高い。</li><li>• 不安要素では、マナーや礼儀作法、怪我、母国語の案内、などが挙げられた。</li></ul>

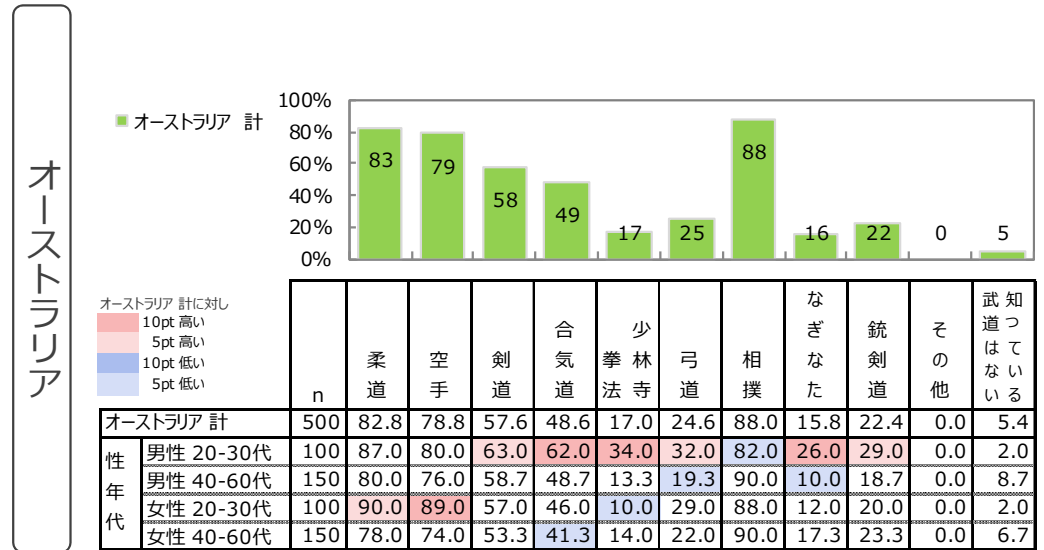
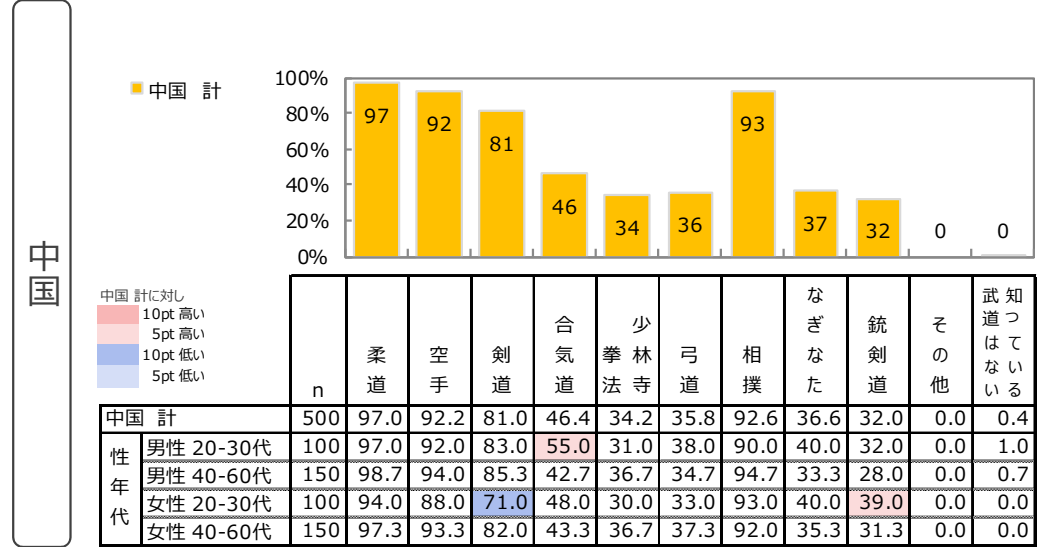
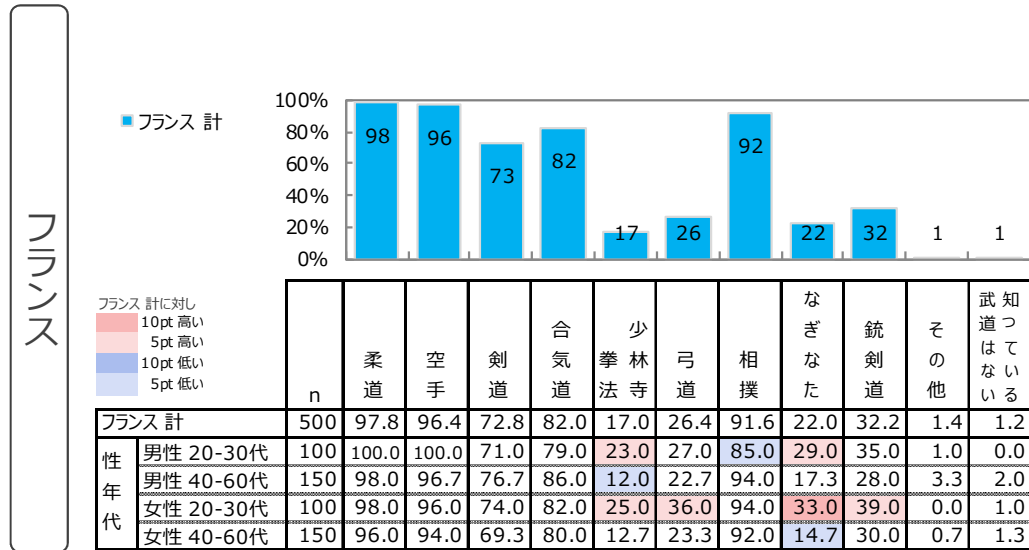
武道への関心が高いのは、若年層、特に男性が中心となり、彼らが活用しているオンラインメディアを通じての武道体験プロモーションが効果的と考えられる。また、試合見学や単純に体験を通して強くなる、といったことだけではなく、武道の日本文化・歴史に触れることへの期待が高いため、体験と併せて学べるようなコンテンツが望ましい。中国やフランスでは興味度合が高く、プチ武道体験などの実践が好まれる一方で、オーストラリアでは興味度合が低いため、試合の見学など気軽に楽しめるコンテンツが望ましい。

## 調査結果詳細

---

# 武道認知

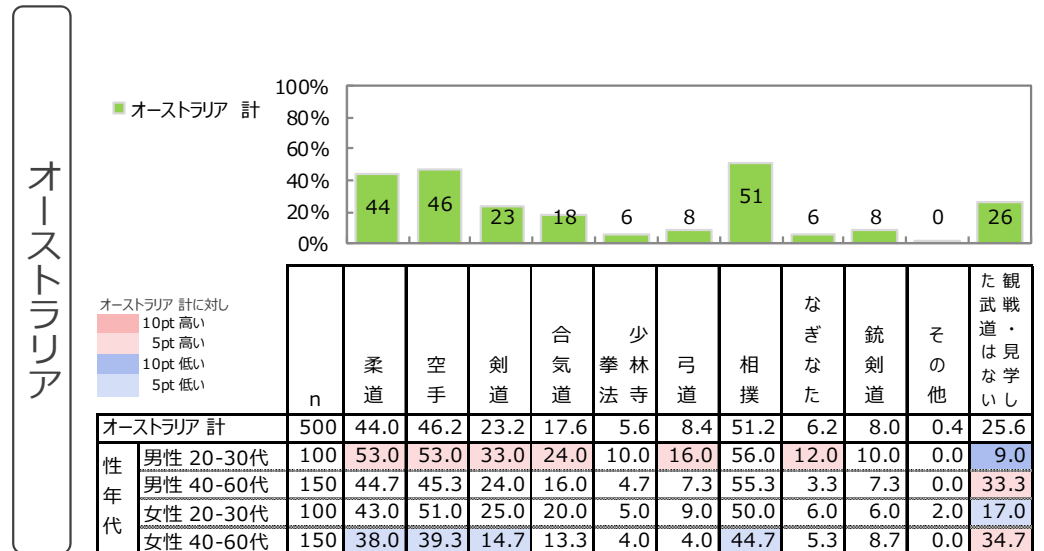
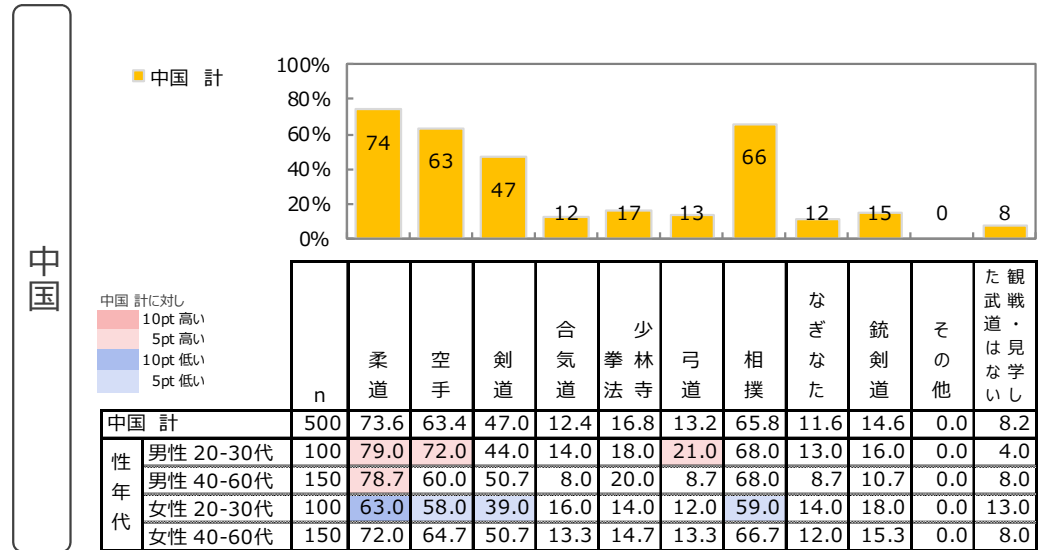
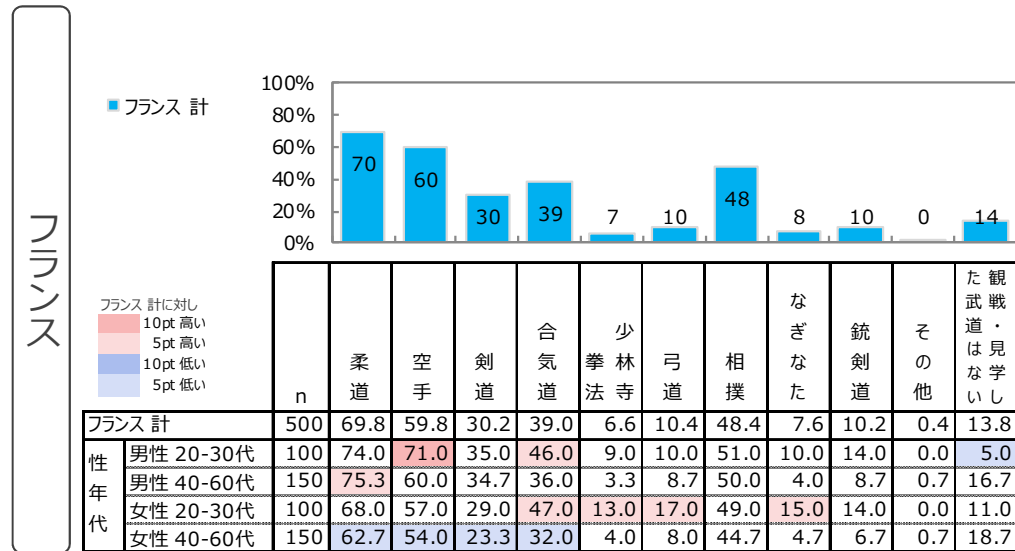
- 中国とフランスでは、柔道や空手を認知している方は90%以上と高い結果となった。オーストラリアではともに80%前後となった。
- その他の武道では、3カ国ともに相撲が最も高く、90%前後となった。フランスでは次いで合気道が82%、中国は剣道が81%となった。
- 中国は性年代で認知に大きな差はないが、フランスとオーストラリアでは、若年層で認知の高い武道が多い。



Q1.あなたは東京オリンピック種目にもなっている「柔道」「空手」を知っていますか。【各SA】 Q2.日本には、「柔道」「空手」以外にも様々な武道があります。あなたが知っている武道をお選びください。【MA】

# 武道観戦・見学経験

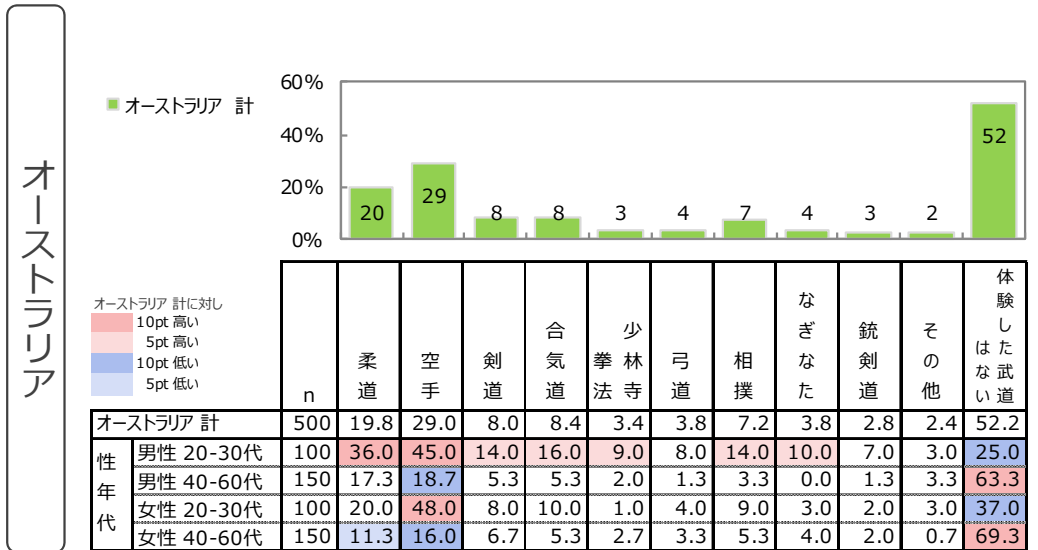
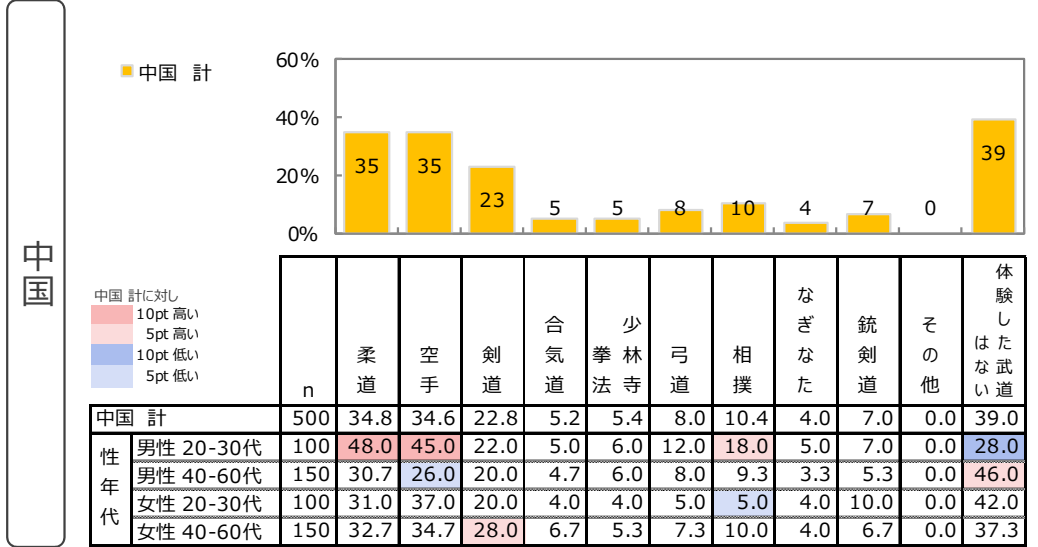
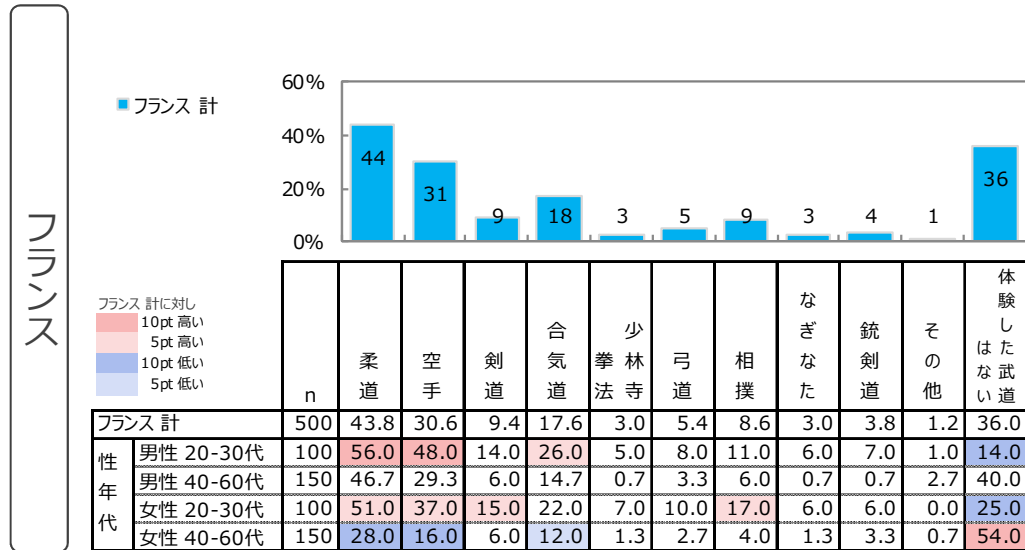
- 武道の観戦や見学経験では、3カ国ともに柔道、空手、相撲が高い。
- 中国では、柔道、相撲、空手に次いで剣道が高い。フランスでは、次いで合気道、剣道。オーストラリアでは、次いで剣道、合気道となった。その他の武道は3カ国ともに10%前後の観戦・見学となった。
- 3カ国ともに、多くの武道で男性20-30代の観戦・見学経験が高くなった。フランスでは、女性20-30代で、合気道や少林寺拳法、弓道、なぎなたの観戦・見学経験がやや高い。



Q3.あなたが今までに、観戦や見学をした武道はありますか。【MA】

# 武道体験

- 実際に体験した武道がある方は、中国とフランスでは6割程度、オーストラリアでは半数程度となった。
- 中国では、柔道と空手が35%と高く、次いで剣道となった。フランスでは柔道が44%と最も高く、次いで空手、合気道となった。オーストラリアでは、空手が最も多く29%となった。次いで柔道が20%となった。
- 観戦・見学同様に、男性20-30代が他の性年代に比べ高い武道が多く、フランスでは、女性の20-30代も体験率の高い武道が多い。オーストラリアでは、女性20-30代の空手の経験が高い。



Q4.あなたが実際に体験をした武道はありますか。 ※恒常的に体験されているものも含めてお答えください。【MA】

# 武道経験回数・年数

- 武道体験をしたことのある人の経験回数・年数について、中国では、多くの武道で7～8割の方が数回の経験のみとなった。柔道と空手は継続的に行っている方が25%前後と、他の武道に比べやや多い。
- フランスとオーストラリアでは、合気道を半数程度の方が継続的に行っている。柔道や空手は合気道よりはやや少なくなるが継続的に行っている方が4割程度と多い。

※赤字はn<30のため参考値

	n	1回	2回	3回以上	始めてから1年未満	始めてから1年以上5年未満	始めてから5年以上
柔道	219	11	10	35	13	8	23
空手	153	10	14	35	10	9	21
剣道	47	21	19	23	13	9	15
合気道	88	7	11	32	19	8	23
少林寺拳法	15	27	20	13	7		33
弓道	27	30	7	15	11	15	22
相撲	43	26	30	19	14	2	9
なぎなた	15	27	13	13	13		33
銃剣道	19	32	11	5	21	5	26

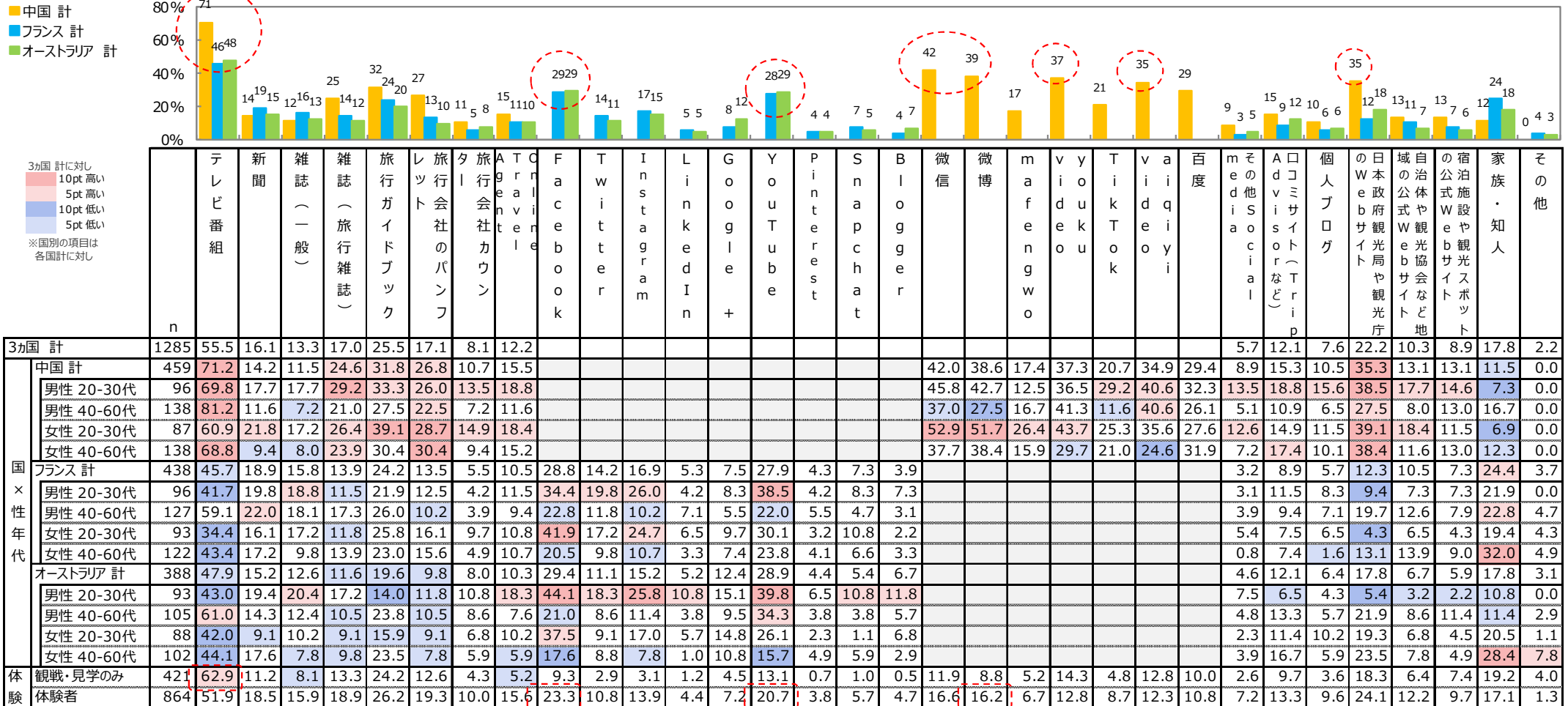
	n	1回	2回	3回以上	始めてから1年未満	始めてから1年以上5年未満	始めてから5年以上
柔道	174	20	33	22	13	9	3
空手	173	18	24	30	14	11	3
剣道	114	33	25	25	8	8	2
合気道	26	23	46	27	4		
少林寺拳法	27	22	41	15	7	4	11
弓道	40	35	23	23	13	8	
相撲	52	23	37	27	6	8	
なぎなた	20	25	20	35	10	10	
銃剣道	35	37	29	17	11	6	

	n	1回	2回	3回以上	始めてから1年未満	始めてから1年以上5年未満	始めてから5年以上
柔道	99	17	22	16	11	19	14
空手	145	10	21	24	11	18	16
剣道	40	23	25	13	13	15	13
合気道	42	14	17	19	17	26	7
少林寺拳法	17	18	12	29	12	18	12
弓道	19	21	21	21	21	11	5
相撲	36	22	17	33	14	11	3
なぎなた	19	21	26	26	11	11	5
銃剣道	14	21	43	14	14	7	

Q5.あなたは、その武道を何回程度体験されましたか。また、恒常的に体験されている方は、始めてから何年位ですか。【各SA】※体験した武道のみ

# 武道観戦・見学・体験 認知経路

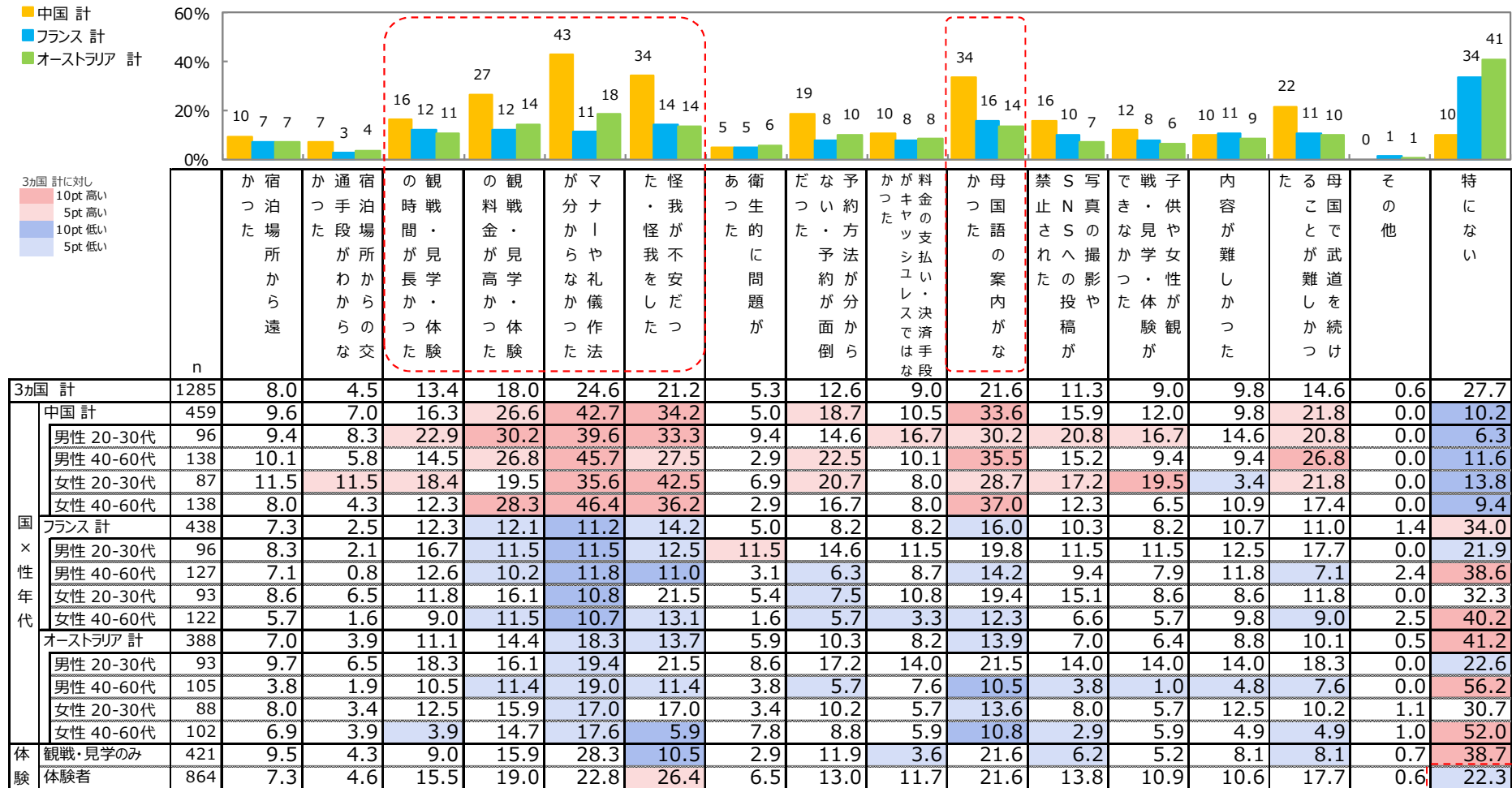
- 武道の観戦・見学・体験の認知経路は、3カ国ともテレビ番組が最も高い。次いでFacebook、微信などのSNS、YouTube、youkuなど動画サイトが続いた。中国は日本政府観光局のサイトも高い。
- 観戦・見学のみの方はテレビ番組からの認知が62.9%と突出して高い。体験者は認知経路が幅広いが、特にオンラインメディアが高い。



Q6.あなたはその武道が観戦・見学・体験できることをどのように知りましたか。【MA】 ※観戦・見学・体験者のみ

# 武道観戦・見学・体験 問題点

- 武道の観戦・見学・体験時の問題点としては、3カ国ともにマナーや礼儀作法が分からない、母国語の案内がない、怪我への不安、料金の高さ、時間の長さ等が挙げられた。特に中国でスコアが高い。
- 武道体験者は、観戦・見学のみの人よりも問題点が特にないと答えた人が少なく、怪我の不安など、問題点が多く挙げられた。

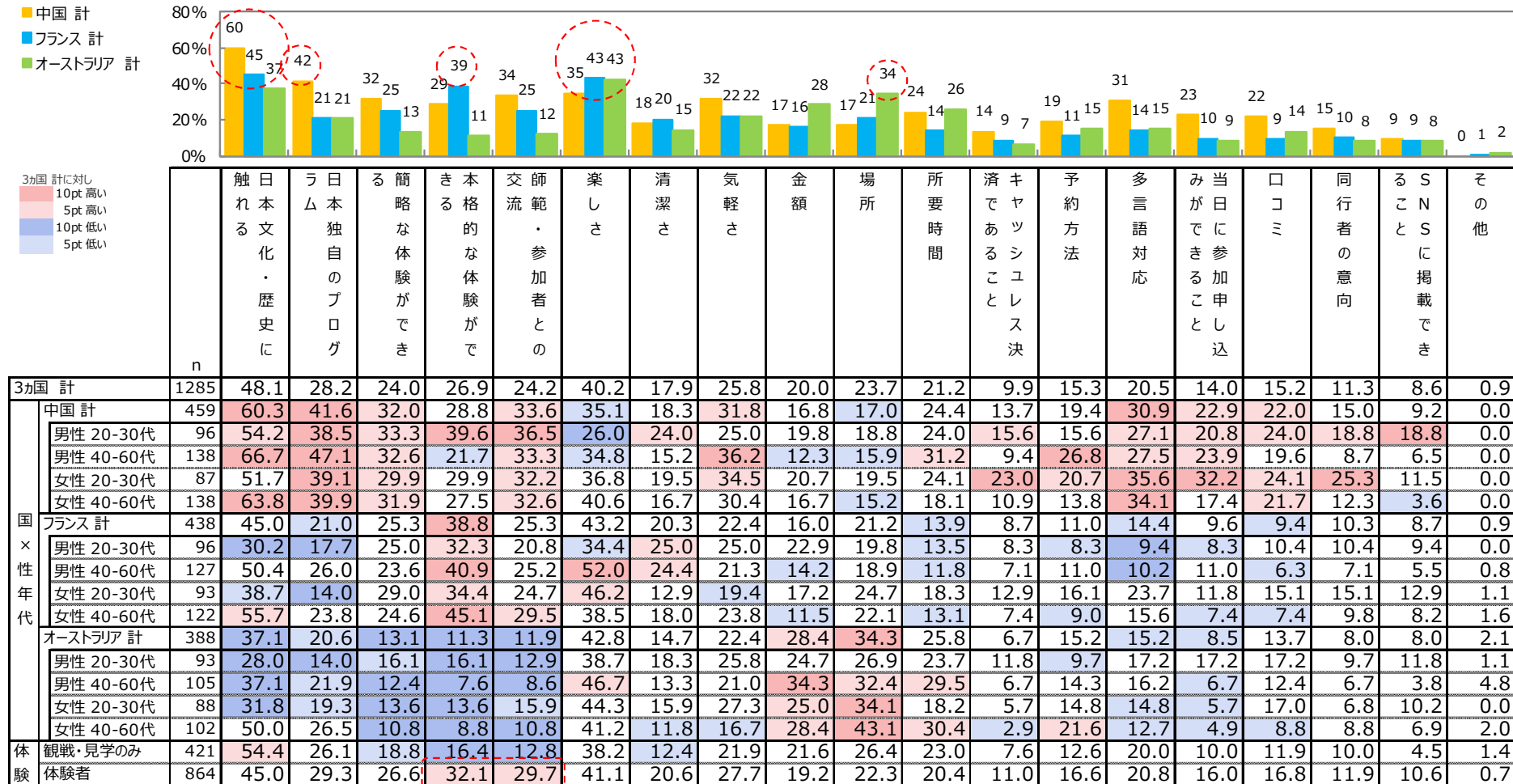


Q7.あなたはその武道を観戦・見学・体験をしてみて、困ったことや問題点は何ですか。【MA】 ※観戦・見学・体験者のみ



# 武道観戦・見学・体験 重視点

- 武道の観戦・見学・体験における重視点は、3カ国ともに「楽しさ」「日本文化・歴史に触れる」ことが高くなった。中国では「日本独自のプログラム」、フランスでは「本格的な体験」、オーストラリアでは「場所」も高くなった。
- 体験者では「本格的な体験」「師範・参加者との交流」が高く、また、観戦・見学のみの人は「日本文化・歴史に触れる」が高くなった。

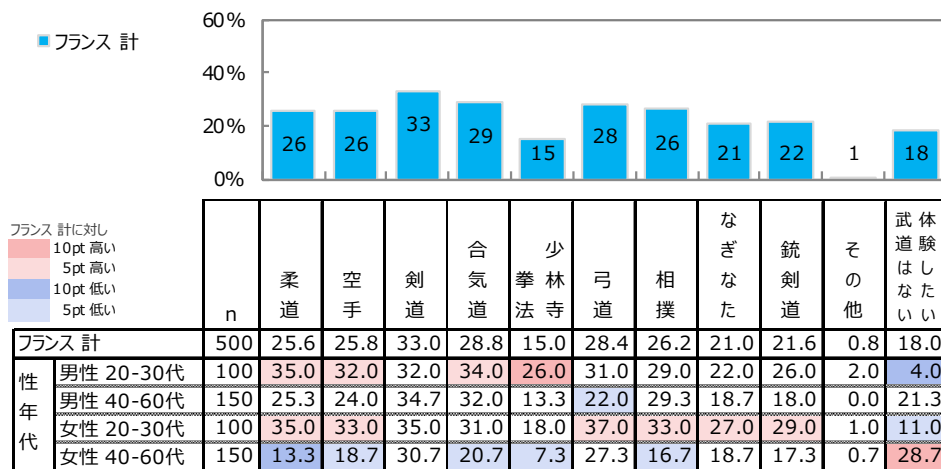


Q8.あなたがその武道を観戦・見学・体験する際に、重視するのは何ですか。【MA】 ※観戦・見学・体験者のみ

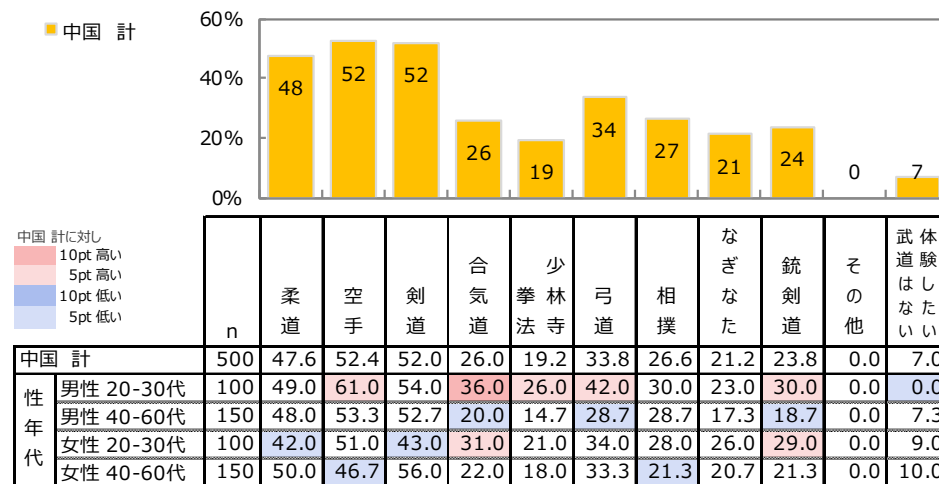
# 武道 体験意向

- 武道の体験意向において、中国では、空手と剣道が52%と最も高く、ついで柔道が48%の意向となった。
- フランスでは、剣道が最も高く、合気道や弓道が続くが、どの武道も20~30%程度と差が少ない。
- オーストラリアでは、空手が最も高く、剣道、柔道と続くが、フランス同様、差は少ない。体験したい武道はない人は36%と3カ国の中では最も高くなった。
- 3カ国ともに、男性20-30代、女性20-30代の順に体験意向が高い傾向。

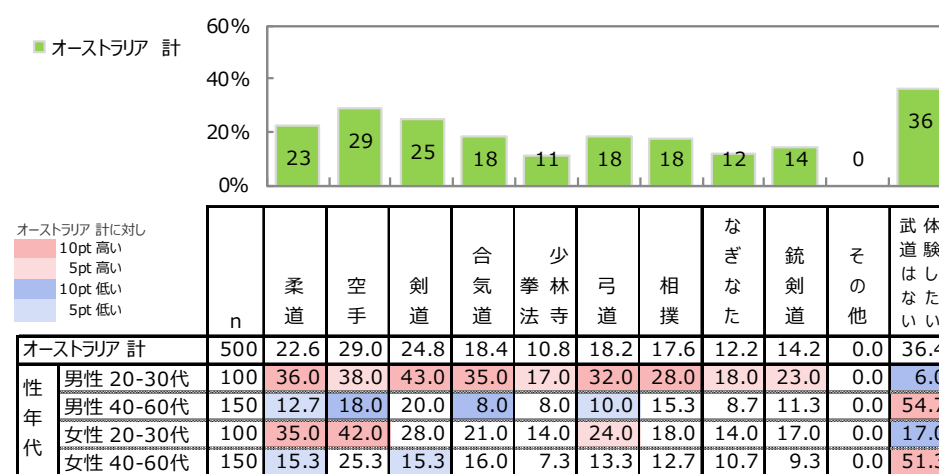
フランス



中国



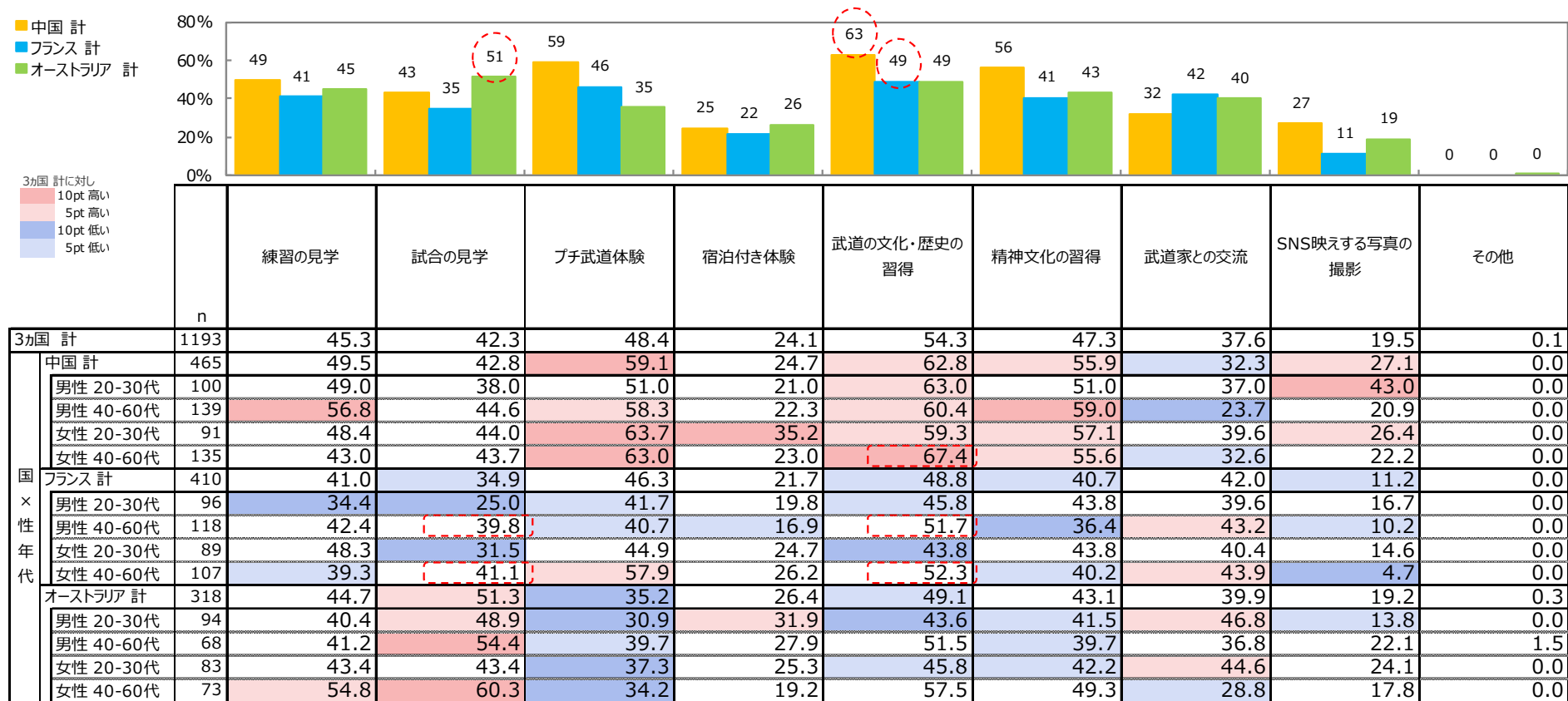
オーストラリア



Q9.日本には、体験できるさまざまな武道があります。今後あなたが体験をしたい武道はありますか。 ※観戦・見学したい武道も含めてお答えください。【MA】

# 武道体験 期待すること

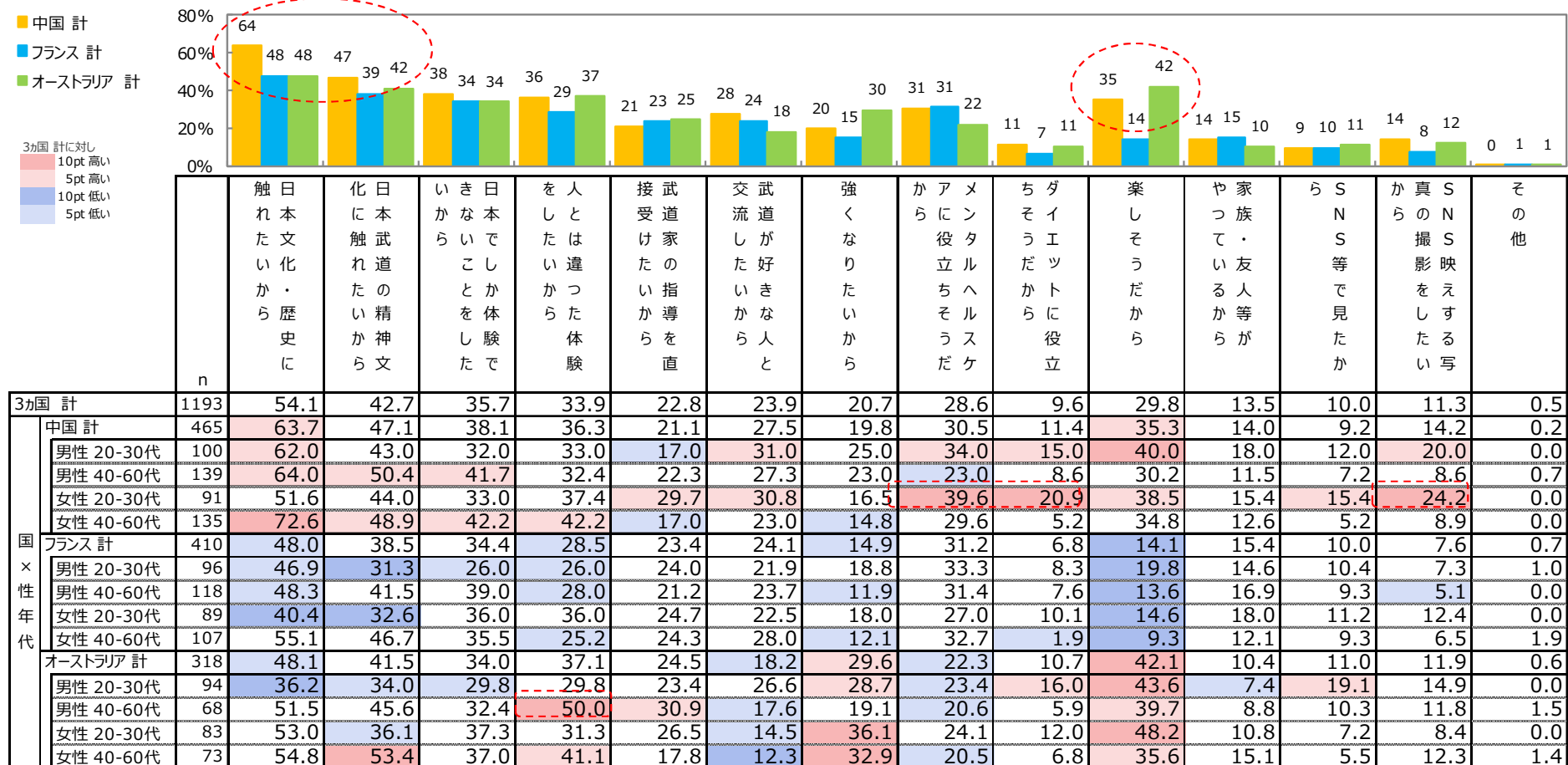
- 武道体験に期待することは、中国で「武道の文化・歴史の習得」が最も高く63%となった。特に女性40-60代で高い。次いで「プチ武道体験」「精神文化の取得」となった。
- フランスでは、「武道の文化・歴史の習得」が最も高く49%となった。特に40-60代で高い。次いで「プチ武道体験」となった。
- オーストラリアは、「試合の見学」が最も高く51%となった。特に40-60代で高い。次いで「武道の文化・歴史の習得」となった。



Q10.あなたは武道体験について、どのような内容を期待しますか。【MA】 ※体験意向者のみ

# 武道体験 意向理由

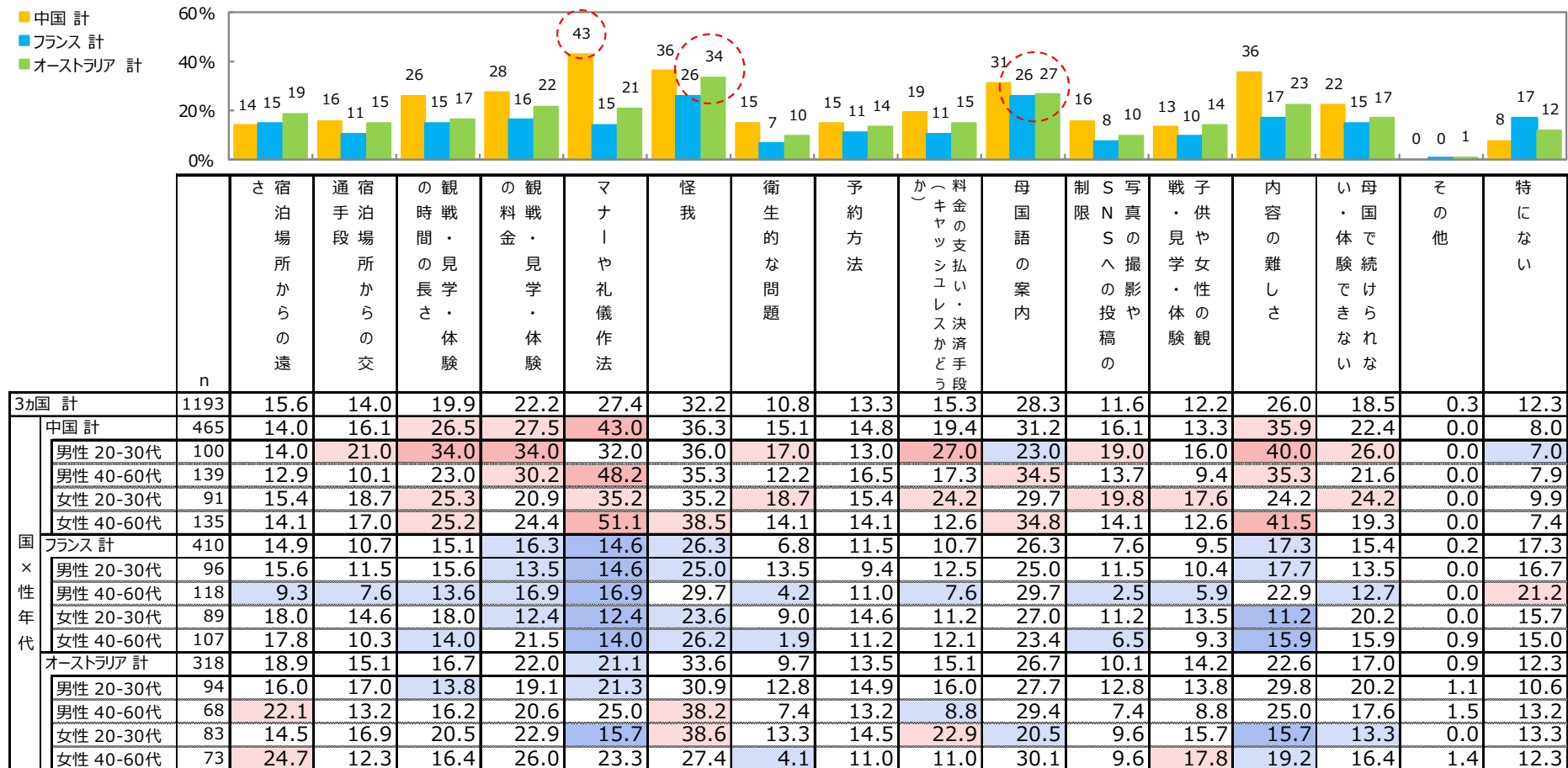
- 武道体験をしたい理由では、3カ国ともに「日本文化・歴史に触れたいから」が最も高くなった。次いで、「日本武道の精神文化に触れたいから」が続く。中国とオーストラリアでは若年層を中心に「楽しそうだから」も高いが、フランスでは低い。
- 中国の女性20-30代では、「メンタルヘルスケア」や「ダイエットに役立つ」「SNS映えする写真の撮影をしたい」が他の性年代よりも高い。
- オーストラリアの男性40-60代では、「人と違った経験をしたい」が他の年代に比べ高い。



Q11.あなたが武道体験してみたい理由は何ですか。【MA】 ※体験意向者のみ

# 武道体験 不安要素

- 武道体験の不安要素では、中国で「マナーや礼儀作法」が最も高くなった。次いで「怪我」「内容の難しさ」となった。
- フランスとオーストラリアでは、「怪我」「母国語の案内」が高くなった。



Q12.あなたがその武道を体験するにあたって、不安に思うことは何ですか。【MA】 ※体験意向者のみ



# Appendix : 調査項目・提示画像

設問番号	設問形式	項目
SC1	SA	性別
SC2	FA	年齢
SC3	SA	居住地域
SC4	MA	海外旅行経験国・地域
SC5	SA	日本渡航時期
Q1	SAMT	柔道・空手認知（オリンピック種目）
Q2	MA	武道認知
Q3	MA	観戦・見学経験
Q4	MA	体験経験
Q5	SAMT	経験回数/年数
Q6	MA	武道コンテンツ認知経路
Q7	MA	武道コンテンツ困ったこと
Q8	MA	武道コンテンツ重視点
Q9	MA	武道体験意向
Q10	MA	期待する内容
Q11	MA	体験してみたい理由
Q12	MA	不安点
Q13	MA	海外旅行アクティビティ予約方法
Q14	MA	日本旅行への期待

提示画像		
		
柔道	空手	剣道
		
合気道	少林寺拳法	弓道
		
相撲	なぎなた	銃剣道